

文化学園大学

認証評価結果に対する改善報告書①

平成 30 年 7 月 2 日

1. 大学名：文化学園大学

2. 認証評価実施年度：平成 29 年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：基準 2. 2-1 学生の受入れ

現代文化学部応用健康心理学科では定員充足に向けたさまざまな取組みがされているものの、ここ数年の収容定員充足率は極めて低く、早急に収容定員充足に向けた具体策を取りまとめるなど、改善を要する。

4. 改善状況及び結果

応用健康心理学科は平成 30 年度入学生をもって募集を停止し、在学生在が全員卒業した年度をもって廃止することとした。同学科の入学定員 30 人のうち 20 人は、平成 31 年度入学生から現代文化学部国際文化・観光学科に振り替える（30 人→50 人）こととした。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

平成 30 年 1 月定例文化学園大学・文化学園大学短期大学部合同教授会議事録

以上

文化学園大学

認証評価結果に対する改善報告書②

平成 30 年 7 月 2 日

1. 大学名：文化学園大学

2. 認証評価実施年度：平成 29 年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：基準 3. 3-3 大学の意思決定の仕組み及び学長のリーダーシップ

教授会の役割、学長が定める教育研究に関する重要事項が、規則上必ずしも明確ではないので、「教授会規程」の改正などの改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

ご指摘に従い、教務委員会を中心に文化学園大学教授会規程を見直し、平成 30 年 2 月 6 日定例文化学園大学・文化学園大学短期大学部合同教授会で改定が承認された。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

文化学園大学教授会規程

以上